

有機質栽培に注目



於幾地区の田で説明を
きく三重県の視察団

他県からコメ作りを視察

有機質肥料を使つた米作りを始めて4年目。7人の農家でスタートした「うまい米を作ろう会」（小関喜保代表）は、今年は17人と会員が増え、

事業も軌道に乗り始めました。こうした中、7月29日、三重県亀山市から5名の農家の方を含めた視察団が訪れ、有機質肥料を使つたコシヒカリの生育ぶりを視察。普通の米の3倍もある根に一様に驚きの表情を見せていました。

この米、精米すると琥珀色をしているところから“アンバーライス”と呼ばれ、この秋には、5kg詰め三千円で店頭に出回ることになります。

社会を明るくする運動

少年の非行防止は“あいさつ運動”から



あいさつに元気にこたえる保育園児たち

少年の非行防止と立ち直りを助けるため、7月に社会を明るくする運動が行われました。非行防止は、まず“あいさつ運動”を広めるところからと、広報パレードを兼ね、

日常生活の中でも、私たち大人の側からすんで一声あいさつしていただけたら、この運動の広がりが見られるのではないか。

と 保護司などが子供たちに呼びかけ

保護司、更生保護婦人会など社会福祉関係の皆さんがあいさつ運動の励行を呼びかけました。13日に各学校、幼稚園、保育所に立ち寄り、“あいさつ運動”的励行を呼びかけました。

どの学校、施設でも、この運動が実行されているようで、子供たちの「こんにちは」という元気のよい声が聞かれました。

用件は 正しくあわてず119番

●救急車を呼ぶときの3つのポイント●

1. 救急事故などの発生場所と近くの目標
2. どのようなケガか病気か
3. ケガ人や病人の現在の容態（簡単に）

9月9日は「救急の日」

